

投資事業評価調書(新規)

部課室名	農地整備課	記入責任者職氏名 (担当者氏名)	農地整備課長 板井 丈夫 (太野垣賢治)	内線	4003 (4016)
------	-------	---------------------	----------------------------	----	----------------

事業種目	農業用排水	事業名	事業区間	総事業費	約 1 億円
		基盤整備促進事業(一般型)	津万地区	内用地補償費	-

所在地		事業採択 予定年度	着工予定 年 度	完成予定 年 度
西脇市大垣内、蒲江、寺内		H 1 5	H 1 5	H 1 8

事業の目的	事業内容
区画整理実施済みの当地区において、老朽化により維持管理労力が増大する幹線水路の改修を行い、農作業における水管理の省力化を図る。 事業主体：西脇市	用水路工 L=1.1km (受益面積 120.7ha) (国50% 県7% 市23% 地元20%)

評価視点	評価結果の説明
(1)必要性	当水路は築45年が経過し老朽化が著しく、漏水箇所も見られるとともに、水路勾配も緩く一部逆勾配の箇所もある。現在の農作業において、用排水施設の老朽化に伴う増大する維持管理労力が、農業従事者にとって大きな負担となっている。 このような状況の中、幹線水路整備の実施により、水管理の省力化を行い、農業経営の安定を図る必要がある。
(2)有効性・効率性	投資効率 1.78、所得償還率 32.2% 投資効率が1.0以上であり、事業としての効果が期待できる。 同意率 100%
(3)環境適合性	水路の一部で、小魚等の生態系に配慮した整備を行う。 水路法面については、地域の名所「西林寺のあじさい」にならぬ、植栽等を行い景観について配慮を行う。
(4)優先性	地域では、幹線水路の改修を全面的に要望しており、1級河川加古川の広域基幹河川改修事業で頭首工及び堤外水路の改修が、平成9～13年度に実施された。引き続き堤内の幹線水路の改修を実施する。